

人麻呂さんの恋の源にふれてひたる旅



HITOMARO Column

人麻呂の奥様！ 依羅娘子って？

依羅娘子(よさみのおとめ、別名恵良姫(えらひめ)さん)は、石見における人麻呂さんの妻と呼ばれる乙女です。上京する人麻呂さんは、別れを惜しんで、乙女への愛とその美しさを、「たおやかな瀧のようにおれに寄り添って寝たあの子」と詠います。乙女は、人麻呂さんの歌に即応できる才媛でもありました。江津市には、その依羅娘子生誕伝承が残っており、たくさんの歌碑や銅像も建立されています。最高の恋の歌・石見相聞歌の世界を、すばらしい景観とともに体感できます。



おすすめスポット チェック!!



多鳩神社

多鳩山の深い森を背にする石見国二の宮です。ご祭神は横羽八重事代主命で、航海安全の神とも言われます。鳥居をくぐり抜けた後の小川に沿った細道を歩いた先にある境内にはナギの古木が生えており、その葉は葉脈が縦にしかなく、横に引きちぎることが困難なため、昔から男女の縁を結ぶ力を持つと信じられています。

①大崎鼻(韓の崎)



人麻呂さんのすばらしい恋の歌の全貌が望める絶景の場所です。石見の海の突端の岬から眺める雄大な情景は「石見相聞歌」を詠んだ人麻呂さんの思いを体感できます。

江津駅

15分

→ ①大崎鼻(澤淵久孝氏歌碑)

滞在時間 50分

②二宮交流館



ここに生まれ育ったといわれる人麻呂さんの妻・依羅娘子(恵良姫さん)を偲んで作られました。人麻呂さんと恵良姫さんを軸とした二宮地区の漫歩用地図も掲示されていますので楽しんでください。

7分

→ ②二宮交流館(清水克彦氏歌碑)

滞在時間 10分

③君寺



二宮町神主地区の恵良という所は、古代歌垣の場だったといわれる高神の丘があり、古墳も多数あります。恵良姫さんの誕生の地にふさわしい所です。

3分

→ ③君寺(清水克彦氏歌碑)

滞在時間 20分

④柿本神社



人麻呂さんが恵良姫さんと暮らしていたと伝えられる場所です。恵良姫さんの子孫が植えたといえる樹齢800年は優にこえる「人麻呂の松」の一部も展示されています。

5分

→ ④柿本神社(犬養孝氏歌碑)

滞在時間 20分

⑤高角山公園



人麻呂さんは戦後も人々の精神的な拠り所となりました。市内随一の秀麗な山、島の星山(「高角山」といわれます)に鎮座する人丸神社には二人の銅像もあり、相聞歌の世界に思う存分浸れます。

20分

→ ⑤高角山公園(高木市之助氏歌碑)

滞在時間 20分

江津駅

10分

市町名/江津市
交通手段/車
所要時間/180分